

事務事業名	災害等廃棄物処理事業(塵芥)		所属部	市民環境部	所属課	環境政策課
総合計画体系	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉		所属G	環境政策グループ	課長名 榎 博章
	施策名	〈10〉環境の保全・創造		担当者名	榎 博章	電話番号:0854-40-1033 (内線) 2125
	目的 対象	市民	意図 地域環境を守り、地球環境に配慮した生活をおくる。	会計	款	大事業: 大事業 中事業: 中事業
	基本事業名	〈029〉廃棄物(ごみ)の減量と適正処理の推進		予算科目	0:1:2:0:0:2 1:0:1:5:1:0	大事業名 塵芥処理事業 中事業名 災害等廃棄物処理事業(塵芥)
目的 対象	市民	意図 ごみを減量するとともに適正に処理する。				

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
雲南市民	災害廃棄物の適正処理
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返( 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( 年度～ 年度 )	令和3年7月豪雨災害により発生した市内の災害廃棄物について、処理を実施した。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動) ・災害廃棄物仮置場の設置(2箇所) ・運営管理、運搬・撤去 ・被災家屋の解体・撤去(1件)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 単年度事業のため、記載なし

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 仮置場設置箇所数	箇所			2	
イ 被災家屋解体・撤去数	件			1	
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
消耗品	476千円	財源内訳	国庫支出金	千円			20,782	
修繕費	296千円		県支出金	千円				
手数料	1,325千円		地方債	千円				
委託料	31,767千円		その他	千円				
工事請負費	8,071千円		一般財源	千円			21,983	
負担金	830千円		事業費計	千円		0	0	42,765

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	令和3年7月豪雨災害の被災家屋等から発生した災害廃棄物の処理を行い、被災市民・地域の復旧に寄与した。
② 事業実施するうえでの課題	地球規模で大規模災害が頻発する昨今の状況に鑑み、将来同規模(以上)の災害が発生した場合も想定し、迅速な対応が行えるよう体制構築しておく必要がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	令和3年7月豪雨災害での取り組み結果の検証も踏まえ、十分な体制構築に努める。